







私たちが決める!」選挙である。

治が大切にされ、民意が生かされる政治を取り戻し、「沖縄の未来は

着をつける選挙であり、経済問題や基地問題をはじめとして地方自

今参院選は、オール沖縄にとって基地あるが故の様々な課題に決





引き締め、選挙戦で訴えた政策に自信を持ち、選挙戦を闘い抜かな で沖縄の一議席を死守するためにあらゆる手法を駆使し沖縄の民 いよいよ参議院選は三日攻防に突入する。 ければならない。 意を潰しにかかってくることは明らかである。最後の最後まで気を 参院沖縄選挙区は全国的にも注目され、政府・自公が総掛かり

縄の未来を決める重要な選挙であることを自覚し、 交付金」をばらまき子や孫の未来まで売り渡す政治家ではない。 政治家は、「若者の未来に責任をもつイ八洋一」であり「基地がらみの としても政治の場から退場させなければならない。沖縄に今必要な も、各市町村支部のビラ配布、街宣活動や集票活動など支持拡大の 行動が重要である。その取組が勝敗を決する。 選挙は「投票箱が閉まるまでの闘い」であり、この参議院選挙が沖 私たちは、県民との公約を破り、「沖縄を売り渡す」相手候補を何 相手陣営は組織戦を挑んできており、イ八陣営は宣伝戦や組織 期日前投票でも相手陣営を圧倒しなければならない。その為に 今| 度家族、友

参院選ひやみかち・うまんちゅの会

ため、勝利をつかむまで最後の最後まで共に奮闘しよう。

支持の輪を広げ、票を点検し、積み上げ「誇りある沖縄」の前進の

人、知人への投票呼びかけを徹底しなければならない。

事務総長 大城紀夫

沖縄の声を国会へ!未来を決めるのは私た

-14-6 (教育福祉会館) 2016. 7. 6 (水)













